

理研会報

発行 理科研究部
印刷 印刷部
事務所 印刷部
〒948-0101 成田市幸町948-1
成田小学校内

二一挨拶

理科研究部部長 穴澤 証 治

「わがかわるべき理研会」にむかひし
た。研究部の皆様には、いづつい
た学年初めも過ぎ、落ち着いた身
民の防閑に入られたこと存じま
す。

今年度も引き続き研究部部長に
務めておいて下さることに
大変お喜びを感ずると共に、その機
会に思いの引けしきる思いでお
ります。

研究会の時に三昧を申し上げま
したが、今年度は研究部部長とし
ては別列の事は計画されておられ
せん。しかし、指導活動化してい
る地方理科センター、研究学校へ
の協力に研究部をあげて果した
こと存じておられます。また、教
果会での研究発表、理研会報を登
台としての実践レポート、情報交
換等は是非活発化したいとの願
望してはいるものであります。

五十三年度も、元研究部部長
の柳澤義夫先生が復帰されました。
柳澤義夫先生は当研究部の生みの
親であり、またこの親でありま
した。先生への想ひははるかに
がなげにありまします。そして、そ
れは又すべて研究部の事業にむす
びついたものであります。

柳澤先生が復帰して下さり、た
まには口頭での話し方に待する機
会の少なうなりました。残念に思
うのは私一人ではないと信じま
す。先生の御々のご健勝を祈りま
す。柳澤先生について記述が長くな
りました。先輩が一人一人去られ
るというこの時研究部にてい
してたいへん残念に思ひま
す。しかし、それはまた新しい年輪が
一つずつ加わる時と信じま
す。

諸君が受けて下さりして下さり、た
のしみであります。理科教育の振
興はくりも直ぐに希望生徒の幸福
直接するものであると考えるなら
び、ひとりひとりの力を磨かざる
のしてはならず、共に、それを
愛に向上させ、履践する場は研究
部という事になりましよう。

研究部の柱の一本を築いて

柳澤 義夫

年度の初めは早いもので、早
業から、年度はじめの仕事に
われながら、履践も入ることのよ
うに暮らして、つい今日まで来てし
まいましたが、初めのおとすれと
共に、柳澤先生のご指導として
出かけることも多うなりました。そ
れと、このこと、このこと、これを
もまた長い間がぬけられたこと
か、向うとくせやわらう今日この
日はです。

教員生活のすべてが理科研究部
とは申しませんが、長い教員生活
を通じて、共に苦楽を共に、又苦
、定同志の集りか、やはり今日ま
で自分を支えてくれたのだと
思ひまします。

一、印刷部協定研究学校決定
白井町立白井第一小学校の発
の跡をい、佐倉市立徳和小学
校が研究学校として、二年間の研
究を遂げることにいたしました。

二、小・中学校理科センター研修
行事について
昭和五十四年度の研修内容が決
定いたしました。日種、内容等は
各学校に案内がいくと思ひま
す。人親に別表がありますが、希望し
て参加してください。

移行措置第二年度に当たって

印刷部協定研究部部長 柳澤 義夫

人間性豊かな教育課程を目指し
て、移行期間が一年過ぎた。理科
の分野でも、系統等第一探究等
一として人間理科へと、掛り書は
大きく、キヤッチフレーズは「活
したようだが、実践の姿はどうか
ろうか。」
年度はじめは、高学年、中
学校と、活動を中心とした学習が
展開されて来たことはいへん
しいこととす。自然への働きかけ
の中に理科の本質があることは言
うまでもないこととす。たとえ
効果は悪くとも、活動の中で自ら
身に付けたことは、人間の豊か
さにつながる、こころにしよう。

「向かひもたはるに、新しい活
動の場を」と先生方の工夫や努力
の結果として、活動が活性化して
きたこととす。その活動が有効に
なるとす。その活動が有効に
なるためには、先生方の企画も
「遊べる子ども」を目指しておく
ことが成功することとす。
しかし、それは活動とは別のと
ころで進められるものではありま
せん。活動の中で、意図的計画的
に、与えるものは、かり与え、
評価するところには、まじりと評価
していく、先生方の姿勢の中にあ
るのだと思ひまします。

一層の努力を

柳澤 義夫

本年度の履践の大綱と定められ
部長と中心に、理科教育振興
への力添えがなされ、既に備
二回しいかきります。

柳澤先生と相協的な研究体
制、懇話会の開催の積み上げを
う、印刷部協定研究学校決定
二、小・中学校理科センター研
修行事について、毎月の発表が
期待されます。尚研究部はより古
い歴史があります。尚研究部はより古
く、我前にはありませんが、私は
戦後形成された印刷部協定研究部
研究会に入会しました。当時の状況
は今日からすれば想像もつかない
程の時代でした。実験器具は創
造工夫と自作によるものでした。
――柳澤先生から――

先生方からたくさんのお話を聞か
せていただきました。今後ともよろしくお願ひいたします。